

【表紙】

【提出書類】	四半期報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の4の7第1項
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成25年1月11日
【四半期会計期間】	第14期第3四半期（自平成24年9月1日至平成24年11月30日）
【会社名】	株式会社ファステップス （旧会社名 セブンシーズ・テックワークス株式会社）
【英訳名】	Fasteps Co.,Ltd. （旧英訳名 SEVEN SEAS TECH WORKS CO.,LTD.）
【代表者の役職氏名】	代表取締役 川嶋 誠
【本店の所在の場所】	東京都新宿区四谷四丁目32番4号
【電話番号】	03(5360)8998（代表）
【事務連絡者氏名】	取締役管理部長 村山 雅経
【最寄りの連絡場所】	東京都新宿区四谷四丁目32番4号
【電話番号】	03(5360)8998（代表）
【事務連絡者氏名】	取締役管理部長 村山 雅経
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 （東京都中央区日本橋兜町2番1号）

（注）平成24年5月30日開催の第13回定時株主総会の決議により、平成24年9月1日から会社名を上記のとおり変更いたしました。

第一部【企業情報】

第1【企業の概況】

1【主要な経営指標等の推移】

回次	第13期 第3四半期連結 累計期間	第14期 第3四半期連結 累計期間	第13期
会計期間	自平成23年3月1日 至平成23年11月30日	自平成24年3月1日 至平成24年11月30日	自平成23年3月1日 至平成24年2月29日
売上高 (千円)	2,690,589	4,347,326	3,902,363
経常利益又は経常損失 () (千円)	99,618	101,286	92,481
四半期純利益又は四半期(当期) 純損失 () (千円)	101,217	33,831	327,951
四半期包括利益又は包括利益 (千円)	93,590	63,276	333,271
純資産額 (千円)	1,767,533	1,591,447	1,530,397
総資産額 (千円)	3,385,829	3,404,730	3,257,744
1株当たり四半期純利益金額 又は四半期(当期)純損失金額 (円) ()	3,558.86	1,189.55	11,530.95
潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益金額 (円)	-	-	-
自己資本比率 (%)	36.5	30.5	30.8

回次	第13期 第3四半期連結 会計期間	第14期 第3四半期連結 会計期間
会計期間	自平成23年9月1日 至平成23年11月30日	自平成24年9月1日 至平成24年11月30日
1株当たり四半期純利益金額 又は四半期純損失金額 () (円)	1,070.80	338.10

- (注) 1. 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載しておりません。
2. 売上高には、消費税等は含まれておりません。
3. 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額につきましては、第13期及び第13期第3四半期連結累計期間は1株当たり四半期(当期)純損失金額であり、また、第14期第3四半期連結累計期間は希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため、記載しておりません。

2【事業の内容】

当第3四半期連結累計期間において、当社グループ(当社及び当社の関係会社)において営まれている事業の内容に重要な変更はありません。また、主要な関係会社における異動もありません。

第2【事業の状況】

1【事業等のリスク】

当第3四半期連結累計期間において、新たに発生した事業等のリスク及び前事業年度の有価証券報告書に記載した事業等のリスクについての重要な変更はありません。

なお、文中における将来に関する事項は、当第3四半期連結会計期間末現在において当社グループが判断したものであります。

2【経営上の重要な契約等】

当第3四半期連結会計期間において、経営上の重要な契約等の決定又は締結等はありません。

第3【提出会社の状況】

1【株式等の状況】

(1)【株式の総数等】

【株式の総数】

種類	発行可能株式総数(株)
普通株式	115,000
計	115,000

【発行済株式】

種類	第3四半期会計期間末 現在発行数(株) (平成24年11月30日)	提出日現在発行数 (株) (平成25年1月11日)	上場金融商品取引所 名又は登録認可金融 商品取引業協会名	内容
普通株式	28,825	28,825	東京証券取引所 (マザーズ)	当社は単元株制度を採用して おりません。
計	28,825	28,825	-	-

(2)【新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

(3)【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

(4)【ライツプランの内容】

該当事項はありません。

(5)【発行済株式総数、資本金等の推移】

年月日	発行済株式 総数増減数 (株)	発行済株式 総数残高 (株)	資本金増減額 (千円)	資本金残高 (千円)	資本準備金 増減額 (千円)	資本準備金 残高 (千円)
平成24年9月1日～ 平成24年11月30日	-	28,825	-	983,800	-	-

(6) 【大株主の状況】

当四半期会計期間は第3四半期会計期間であるため、記載事項はありません。

(7) 【議決権の状況】

当第3四半期会計期間末日現在の議決権の状況については、株主名簿の記載内容が確認できないため記載することができないことから、直前の基準日（平成24年8月31日）に基づく株主名簿による記載をしております。

【発行済株式】

平成24年11月30日現在

区分	株式数（株）	議決権の数（個）	内容
無議決権株式	-	-	-
議決権制限株式（自己株式等）	-	-	-
議決権制限株式（その他）	-	-	-
完全議決権株式（自己株式等）	（自己保有株式） 普通株式 384	-	-
完全議決権株式（その他）	普通株式 28,441	28,441	-
単元未満株式	-	-	-
発行済株式総数	28,825	-	-
総株主の議決権	-	28,441	-

【自己株式等】

平成24年11月30日現在

所有者の氏名又は名称	所有者の住所	自己名義 所有株式数 （株）	他人名義 所有株式数 （株）	所有株式数 の合計 （株）	発行済株式 総数に対する 所有株式数 の割合（％）
（自己保有株式） 株式会社ファステップス	東京都新宿区四谷4-32-4	384	-	384	1.33
計	-	384	-	384	1.33

平成24年9月1日付をもって、セブンシーズ・テックワークス株式会社から株式会社ファステップスに商号変更しております。

2 【役員の状況】

前事業年度の有価証券報告書提出日後、当四半期累計期間における役員の異動はありません。

第4【経理の状況】

1 四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」（平成19年内閣府令第64号）に基づいて作成しております。

2 監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第3四半期連結会計期間（平成24年9月1日から平成24年11月30日まで）及び第3四半期連結累計期間（平成24年3月1日から平成24年11月30日まで）に係る四半期連結財務諸表について、仁智監査法人による四半期レビューを受けております。

1【四半期連結財務諸表】

(1)【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年2月29日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,196,609	1,354,173
受取手形及び売掛金	591,689	966,519
仕掛品	4,264	10,626
繰延税金資産	7,233	7,371
その他	354,611	353,550
貸倒引当金	26,851	32,533
流動資産合計	2,127,556	2,659,708
固定資産		
有形固定資産	4,371	5,099
無形固定資産		
のれん	53,327	43,884
その他	50,226	55,222
無形固定資産合計	103,553	99,107
投資その他の資産		
投資有価証券	45,626	47,229
長期貸付金	660,112	373,141
営業保証金	250,300	150,300
その他	107,157	107,637
貸倒引当金	40,933	37,493
投資その他の資産合計	1,022,262	640,814
固定資産合計	1,130,187	745,021
資産合計	3,257,744	3,404,730
負債の部		
流動負債		
買掛金	325,993	409,982
短期借入金	907,305	750,000
未払法人税等	13,579	46,188
賞与引当金	-	12,582
その他	124,610	241,732
流動負債合計	1,371,489	1,460,486
固定負債		
退職給付引当金	11,550	12,505
役員退職慰労引当金	338,864	290,063
その他	5,443	50,227
固定負債合計	355,857	352,795
負債合計	1,727,347	1,813,282

	前連結会計年度 (平成24年2月29日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年11月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	983,800	983,800
資本剰余金	774,915	774,915
利益剰余金	691,272	657,441
自己株式	58,994	58,994
株主資本合計	1,008,448	1,042,280
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,760	4,327
その他の包括利益累計額合計	3,760	4,327
少数株主持分	525,709	553,495
純資産合計	1,530,397	1,591,447
負債純資産合計	3,257,744	3,404,730

(2)【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

【四半期連結損益計算書】

【第3四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年3月1日 至平成23年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年11月30日)
売上高	2,690,589	4,347,326
売上原価	2,339,017	3,784,467
売上総利益	351,572	562,859
販売費及び一般管理費	466,930	466,058
営業利益又は営業損失()	115,357	96,800
営業外収益		
受取利息	26,296	19,358
受取配当金	1,153	1,704
その他	14,498	14,824
営業外収益合計	41,948	35,888
営業外費用		
支払利息	8,742	9,154
為替差損	12,755	7,958
支払手数料	-	9,822
その他	4,710	4,467
営業外費用合計	26,208	31,402
経常利益又は経常損失()	99,618	101,286
特別利益		
投資有価証券売却益	1,899	-
保険解約返戻金	25,521	-
特別利益合計	27,420	-
特別損失		
固定資産除却損	5	245
投資有価証券売却損	-	779
特別損失合計	5	1,025
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期 純損失()	72,202	100,260
法人税、住民税及び事業税	8,621	41,852
法人税等調整額	10,686	3,755
法人税等合計	19,308	38,097
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失()	91,510	62,163
少数株主利益	9,706	28,331
四半期純利益又は四半期純損失()	101,217	33,831

【四半期連結包括利益計算書】
【第3四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年3月1日 至平成23年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年11月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失()	91,510	62,163
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,079	1,113
その他の包括利益合計	2,079	1,113
四半期包括利益	93,590	63,276
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	102,278	34,399
少数株主に係る四半期包括利益	8,687	28,876

【継続企業の前提に関する事項】

当第3四半期連結会計期間（自平成24年9月1日至平成24年11月30日）

該当事項はありません。

【追加情報】

第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号平成21年12月4日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号平成21年12月4日）を適用しております。

【注記事項】

(四半期連結貸借対照表関係)

前連結会計年度 (平成24年2月29日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年11月30日)																				
<p>1 保証債務</p> <p>下記関係会社以外の金融機関からの借入金に対して次の通り保証を行なっております。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">(株)スターブレーン</td> <td style="text-align: right;">40,000千円</td> </tr> <tr> <td>(株)エクシード</td> <td style="text-align: right;">45,000千円</td> </tr> </table> <p>2 当座借越契約等</p> <p>当座借越契約に係る借入未実行残高は次のとおりであります。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">当座借越極度額</td> <td style="text-align: right;">250,000千円</td> </tr> <tr> <td>借入実行残高</td> <td style="text-align: right;">250,000千円</td> </tr> <tr> <td>差引額</td> <td style="text-align: right;">- 千円</td> </tr> </table>	(株)スターブレーン	40,000千円	(株)エクシード	45,000千円	当座借越極度額	250,000千円	借入実行残高	250,000千円	差引額	- 千円	<p>1 保証債務</p> <p>下記関係会社以外の金融機関からの借入金に対して次の通り保証を行なっております。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">(株)スターブレーン</td> <td style="text-align: right;">40,000千円</td> </tr> <tr> <td>(株)エクシード</td> <td style="text-align: right;">45,000千円</td> </tr> </table> <p>2 当座借越契約等</p> <p>当座借越契約に係る借入未実行残高は次のとおりであります。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">当座借越極度額</td> <td style="text-align: right;">350,000千円</td> </tr> <tr> <td>借入実行残高</td> <td style="text-align: right;">350,000千円</td> </tr> <tr> <td>差引額</td> <td style="text-align: right;">- 千円</td> </tr> </table>	(株)スターブレーン	40,000千円	(株)エクシード	45,000千円	当座借越極度額	350,000千円	借入実行残高	350,000千円	差引額	- 千円
(株)スターブレーン	40,000千円																				
(株)エクシード	45,000千円																				
当座借越極度額	250,000千円																				
借入実行残高	250,000千円																				
差引額	- 千円																				
(株)スターブレーン	40,000千円																				
(株)エクシード	45,000千円																				
当座借越極度額	350,000千円																				
借入実行残高	350,000千円																				
差引額	- 千円																				

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

当第3四半期累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年3月1日 至平成23年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年11月30日)
減価償却費	1,884千円	2,672千円
のれんの償却額	62,573千円	9,442千円

(株主資本等関係)

前第3四半期連結累計期間(自平成23年3月1日至平成23年11月30日)

1. 配当に関する事項

該当事項はありません。

2. 株主資本の著しい変動に関する事項

株主資本の金額は、前連結会計年度末日と比較して著しい変動がありません。

当第3四半期連結累計期間(自平成24年3月1日至平成24年11月30日)

1. 配当に関する事項

該当事項はありません。

2. 株主資本の著しい変動に関する事項

株主資本の金額は、前連結会計年度末日と比較して著しい変動がありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自平成23年3月1日至平成23年11月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
	システムソ リューション 事業	メディアソ リューション 事業	コストマネ ジメント 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	280,225	2,410,364	-	2,690,589	-	2,690,589
セグメント間の 内部売上高又は振替高	-	-	-	-	-	-
計	280,225	2,410,364	-	2,690,589	-	2,690,589
セグメント利益又は損失()	22,153	63,081	623	41,551	73,806	115,357

(注) 1. セグメント利益又はセグメント損失の調整額 73,806千円は、各報告セグメントに配分していない
全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又はセグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

当第3四半期連結累計期間(自平成24年3月1日至平成24年11月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
	システムソ リューション 事業	メディアソ リューション 事業	コストマネ ジメント 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	300,440	3,702,528	344,358	4,347,326	-	4,347,326
セグメント間の 内部売上高又は振替高	-	-	-	-	-	-
計	300,440	3,702,528	344,358	4,347,326	-	4,347,326
セグメント利益	51,818	73,598	29,283	154,700	57,899	96,800

(注) 1. セグメント利益の調整額 57,899千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主
に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益金額又は四半期純損失金額及び算定上の基礎、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年3月1日 至平成23年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年11月30日)
1株当たり四半期純利益金額又は四半期純損失金額()	3,558円86銭	1,189円55銭
(算定上の基礎)		
四半期純利益金額又は四半期純損失金額() (千円)	101,217	33,831
普通株主に帰属しない金額(千円)	-	-
普通株式に係る四半期純利益金額又は四半期純損失金額()(千円)	101,217	33,831
普通株式の期中平均株式数(株)	28,441	28,441
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益の算定に含まれなかった潜在株式について、前連結会計年度末から重要な変動があったものの概要	-	-

(注) 前第3四半期連結累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式は存在するものの1株当たり四半期純損失金額であるため記載しておりません。また、当第3四半期連結累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため、記載しておりません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

2【その他】

該当事項はありません。

第二部【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

独立監査人の四半期レビュー報告書

平成25年1月11日

株式会社ファステップス
取締役会 御中

仁 智 監 査 法 人

指定社員
業務執行社員 公認会計士 山 口 一 成 印

指定社員
業務執行社員 公認会計士 来 嶋 真 也 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている株式会社ファステップス（旧会社名 セブンシーズ・テックワークス株式会社）の平成24年3月1日から平成25年2月28日までの連結会計年度の第3四半期連結会計期間（平成24年9月1日から平成24年11月30日まで）及び第3四半期連結累計期間（平成24年3月1日から平成24年11月30日まで）に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書及び注記について四半期レビューを行った。

四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、株式会社ファステップス（旧会社名 セブンシーズ・テックワークス株式会社）及び連結子会社の平成24年11月30日現在の財政状態及び同日をもって終了する第3四半期連結累計期間の経営成績を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

その他の事項

会社の平成24年2月29日をもって終了した前連結会計年度の第3四半期連結会計期間及び第3四半期連結累計期間に係る四半期連結財務諸表並びに前連結会計年度の連結財務諸表は、それぞれ、前任監査人によって四半期レビュー及び監査が実施されている。前任監査人は、当該四半期連結財務諸表に対して平成24年1月13日付で無限定の結論を表明しており、また、当該連結財務諸表に対して平成24年5月29日付で無限定適正意見を表明している。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

（注）1 上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社（四半期報告書提出会社）が別途保管しております。

2 四半期連結財務諸表の範囲にはXBRLデータ自体は含まれていません。